

## 発生動向の概況

インフルエンザは中南予を中心に増加しています。定点当たり患者報告数は、第 49 週は 2.1 人、第 50 週は 4.1 人で、例年よりも 1 ヶ月ほど早く流行が始まりました。愛媛県においても散发事例の検体及び集団かぜの検体から A ソ連型が分離され、現在の主流ウイルス型であると思われます。これから本格的な流行を迎えますので、感染予防のために日頃から体調管理に十分注意し、うがい・手洗いを心がけましょう。また、インフルエンザのまん延防止のために、呼吸器症状のある方は「咳エチケット」を守りましょう。(愛媛県感染症情報センターホームページ「ひろげるなインフルエンザ ひろげよう咳エチケット <http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>」)

感染性胃腸炎は急増しました。県内全域で発生していますが、他地区に比べ、特に中予で多発しています。福祉施設でのノロウイルスによる集団発生事例も報告されました。せっけんを使用した手洗いを徹底し、感染予防を心がけてください。なお、愛媛県ではノロウイルスによる食中毒注意報を発令しています。二枚貝は生食を避けて十分に加熱するなど、食品の取り扱いにも注意してください。(愛媛県薬務衛生課ホームページ「えひめ食の安全・安心情報」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm>)

RSウイルス感染症は中予、西条及び今治地区で増加しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は例年通りの動向で増加しています。水痘(みずぼうそう)は八幡浜地区で多発しています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症: アメーバ赤痢 1 例

後天性免疫不全症候群 1 例(無症候期)...平成 19 年 累計 11 例

30 歳代男性、推定感染経路: 異性間性的接触、推定感染地域: 国内

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 4.1	例年よりも 1 ヶ月ほど早く流行が始まった。中南予で多発している。
RSウイルス感染症	↗ 1.2	中予及び西条、今治地区を中心に増加している。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗ 2.8	例年通りの動向で増加してきた。中予で多発している。
感染性胃腸炎	↗ 24.4	急増している。県内全域で発生しているが、特に中予で多発。
水痘	↗ 3.4	増加してきた。特に八幡浜地区で多発している。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ: 増えてきています。ほとんど A 型です。(東予)

増加しています。A 型が主ですが、B 型も散発的に見られます。全地域で見られていますが、集団発生はそれ程多くないようです。(中予)

インフルエンザは A 型のみが出始めました。(南予)

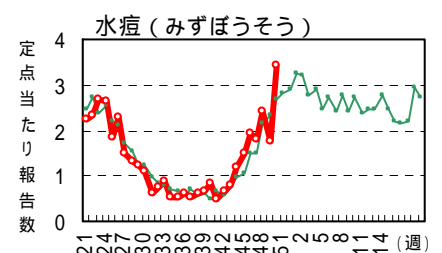
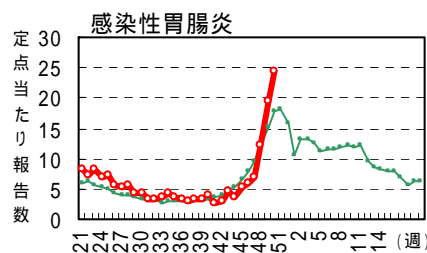
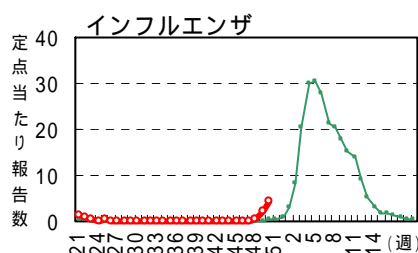
RSウイルス感染症: 多発しています。乳幼児で喘鳴が見られる場合は、かなりの高率で RS のようです。(中予)

A群溶菌咽頭炎: 増加しています。胃腸炎様の症状も見られます。(中予)

感染性胃腸炎: 急増しています。家族中で罹る例が多く見られます。(中予)

県下全域で急増していますが、当科でも結構多発しています。松山ではノロウイルスが結構出ているようですが、当科の感染性胃腸炎もノロを疑っています。(南予)

過去 30 週の動向 (○: 過去 30 週の動向、◇: 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

感染性胃腸炎が続いて急増していますが、49 週の検体からノロウイルス (NV) が高率に検出され始め、本格的な流行期になったと思われます。46~48 週にはサポウイルス (SV) のみ検出されておりましたが、49 週には 12 例中 7 例から NV が、2 例から SV が検出され、50 週の 11 例中 7 例から NV が、1 例から SV が検出されています。

インフルエンザの検体は、まださほど多くはありませんが、48 週 (西条地区) と 49 週 (松山地区) の定点検体から、それぞれインフルエンザ A ソ連型が 1 株ずつ分離されました。なお、集団かぜ 4 事例 (松山市、松山、八幡浜、宇和島地区) でも、全ての事例から A ソ連型が検出されています。

インフルエンザ以外の急性気道感染症の検体が多く、下気道炎等から RS ウイルスが引き続き多数検出されています。A 群溶レン菌咽頭炎からは、50 週の検体から A 群溶レン菌が 1 株検出されています。また、上気道炎からアデノ様ウイルスを、心筋炎・腸重積症からエンテロ様ウイルスを分離同定中です。

過去 5 週 検出病原体

(11 月 12 日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
46	11/12~11/18	西条	手足口病	コクサッキーA16・コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			不明熱	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
宇和島	百日咳	百日咳菌(遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	1		
47	11/19~11/25	四国中央	手足口病	RS	咽頭ぬぐい液	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	C群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
				RS	咽頭ぬぐい液	1
宇和島	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1		
48	11/26~12/2	西条	インフルエンザ	インフルAソ連	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
		松山市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			宇和島	百日咳	百日咳菌(遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液
49	12/3~12/9	今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	6
				サポ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	3
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
松山	インフルエンザ	インフルAソ連	咽頭ぬぐい液	1		
50	12/10~12/16	今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	6
				サポ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2007							
	7	8	9	10	11	12		
ウイルス	コクサッキーA2		1				1	
	コクサッキーA3				1		1	
	コクサッキーA5	7					7	
	コクサッキーA6	2	2	1		1	6	
	コクサッキーA9	3	1				4	
	コクサッキーA10		1				1	
	コクサッキーA16				5	1	8	
	コクサッキーB2			1	1		2	
	コクサッキーB4	1			1		2	
	コクサッキーB5					1	1	
	エコー18	1					1	
	ポリオ2			1			1	
	エンテロ71			1			1	
	インフルAソ連					1	1	
	パラインフル3	1					1	
	RS				4	10	7	21
	ムンプス	3	1					4
	アストロ					1		1
	ノロ	4					14	18
	サポ	3	1			4	3	11
アデノ		2					2	
アデノ1		1					1	
アデノ2	1	2			2		5	
アデノ6			1				1	
単純ヘルペス1				1			1	
ウイルス計	26	14	5	13	21	25	104	
細菌	サルモネラO4		1				1	
	サルモネラO9		1				1	
	カンピロバクター	2					2	
	A群溶レン菌	1	1	1	1	3	8	
	C群溶レン菌					1	1	
	G群溶レン菌		1				1	
	百日咳菌			5	2	4		11
	細菌計	3	4	6	3	8	1	25

臨床診断名別検出結果 (2007 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	百日咳	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキーA3								1	1
コクサッキーA6								1	1
コクサッキーA16				4				2	6
コクサッキーB2						1			1
コクサッキーB4								1	1
コクサッキーB5				1					1
インフルAソ連	2								2
RS				1		11	6	3	21
アストロ			1						1
ノロ			14						14
サポ			7						7
アデノ2						2			2
単純ヘルペス1								1	1
ウイルス計	2		22	6		14	6	9	59
A群溶レン菌		5							5
C群溶レン菌							1		1
百日咳菌					6				6
細菌計		5			6		1		12

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 50 週 (2007.12.10 ~ 12.16)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎
四国中央	2			1	38	5		2					1	-	-						四国中央
西 条	15	6	1	8	93	19	3	2	5						2						西 条
今 治	31	4	1	11	95	20	3		3			1		1							今 治
松 山 市	74	31	3	48	479	14	6		8			1			5	-	-	-	-	-	松 山 市
松 山	57	3		19	113	6	1		6				1								松 山
八 幡 浜	26	1	1	5	55	42		1	1					7				1			八 幡 浜
宇 和 島	48	1		10	29	21	9			1											宇 和 島
愛 媛 県	253	46	6	102	902	127	22	3	25	1		2		9				1			愛 媛 県
1週前	127	34	1	86	722	65	20	6	43			2		4				2			1週前
2週前	27	20	3	68	451	90	30	3	34					10							2週前
3週前	3	6	2	70	253	67	35	6	36					6				1			3週前
0-5ヶ月	12				7	4			1												0
6-11ヶ月	3	15			64	7			11			1						1			1-4
1	9	12	3		169	36	8	1	13					1							5-9
2	16	4	2	3	102	24	3			1				1							10-14
3	10			6	100	17	5	1				1		1							15-19
4	18	1		9	100	13	4														20-24
5	19	1		21	73	15		1						1							25-29
6	15		1	19	48	7	2														30-34
7	20			10	37	3								2							35-39
8	18			6	39									2							40-44
9	17			9	38																45-49
10-14	67			14	62	1								2							50-54
15-19	7			1	12														1		55-59
20-29 <sup>5)</sup>	3	1		4	51														1		60-64
30-39	13																			2	65-69
40-49	12																			2	70-
50-59	1																				
60-69	2																				
70-79 <sup>6)</sup>	3																				
80-																					

定点当たり報告数

四国中央	.4			.3	12.7	1.7		.7					.3	-	-						四国中央
西 条	1.5	1.0	.2	1.3	15.5	3.2	.5	.3	.8						2.0						西 条
今 治	3.9	.8	.2	2.2	19.0	4.0	.6		.6			.2			1.0						今 治
松 山 市	4.4	2.8	.3	4.4	43.5	1.3	.5		.7			.1			1.7	-	-	-	-	-	松 山 市
松 山	8.1	.8		4.8	28.3	1.5	.3		1.5					.3							松 山
八 幡 浜	3.7	.3	.3	1.3	13.8	10.5		.3	.3					1.8				1.0			八 幡 浜
宇 和 島	6.9	.3		2.5	7.3	5.3	2.3			.3											宇 和 島
愛 媛 県	4.1	1.2	.2	2.8	24.4	3.4	.6	.1	.7	.0		.1		.2				.2			愛 媛 県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第49週 (2007.12.3 ~ 12.9)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央					32	9		4						-	-			1			四国中央
西条	11	12		16	74	1	5	5	3				1		2						西条
今治	2	1		7	65	12	2		6									1			今治
松山市	40	16		38	403	14	6	1	17				3		6	-	-	-	-	-	松山市
松山	23	4	1	22	82	6	2		5					1							松山
八幡浜	24				50	15			5			1			2						八幡浜
宇和島	27	1		3	16	8	5		3												宇和島
愛媛県	127	34	1	86	722	65	20	6	43			2	4		11			2			愛媛県
1週前	27	20	3	68	451	90	30	3	34				10		9						1週前
2週前	3	6	2	70	253	67	35	6	36				6		9			1			2週前
3週前	1	8	3	59	223	72	18	3	40			2	9	1	9						3週前
0-5ヶ月		4			3	2			2												0
6-11ヶ月	1	5			58	2			24				1								1-4
1	2	16			142	10	7		17												5-9
2	4	8	1	2	91	22	6	1				1									10-14
3	4			3	76	10	3														15-19
4	7	1		12	71	5	2	1						1							20-24
5	9			19	55	7	2	2					1								25-29
6	9			16	49	3															30-34
7	17			10	41	2		1						1	1						35-39
8	7			6	24	1															40-44
9	16			8	19								1								45-49
10-14	32			8	60	1		1													50-54
15-19	1				1																55-59
20-29 <sup>5)</sup>	4			2	32										4						60-64
30-39	9														2						65-69
40-49	2														1						70-
50-59	2																				
60-69																					
70-79 <sup>6)</sup>	1														2						
80-																					

定点当たり報告数

四国中央					10.7	3.0		1.3						-	-			1.0			四国中央
西条	1.1	2.0		2.7	12.3	.2	.8	.8	.5				.2		2.0						西条
今治	.3	.2		1.4	13.0	2.4	.4		1.2			.2						1.0			今治
松山市	2.4	1.5		3.5	36.6	1.3	.5	.1	1.5				.3		2.0	-	-	-	-	-	松山市
松山	3.3	1.0	.3	5.5	20.5	1.5	.5		1.3						1.0						松山
八幡浜	3.4				12.5	3.8			1.3			.3			2.0						八幡浜
宇和島	3.9	.3		.8	4.0	2.0	1.3		.8												宇和島
愛媛県	2.1	.9	.0	2.3	19.5	1.8	.5	.2	1.2			.1	.1		1.4			.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月12日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 第48、49週 (2007.11.26 ~ 12.9)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん <sup>2)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻しん	
48週	愛媛県	.4	.5	.1	1.8	12.2	2.4	.8	.1	.9				.3		1.1						
	近畿県	香川県	.6	1.0	.7	.6	12.3	.7	.3		.8	.1		.1		1.3						
		徳島県	1.0	1.8		1.2	11.3	1.1	.4	.0	.8	.0		.1		.3						
		高知県	.3	.1	.1	.9	11.3	.9	1.0	.1	.5			.0		.8						
	全 国	2.3	.7	.3	1.8	13.6	1.7	.4	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.5	.0	.0
	北海道	14.8	.7	.2	2.6	6.8	2.2	.4	.4	.3	.0		.1	.1	.2	.0	.4			.2		
	東北	1.0	.7	.5	1.7	11.7	2.6	.5	.2	.7	.0	.0	.2	.0	.4	.1	.6			1.2	.1	
	関東	2.4	.5	.1	2.1	12.4	1.5	.3	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.8	.0		.6		.0
	甲信越北陸	1.0	.2	.4	2.4	13.0	2.7	.2	.3	.6	.0		.1		.4		.3	.0	.0	.6	.0	
	東海	1.0	.6	.1	1.8	11.1	1.2	.4	.1	.7	.0		.1	.0	.3		.3	.1	.0	.3		
近畿	2.4	1.0	.3	1.4	11.8	1.2	.2	.1	.5	.0		.0	.0	.3	.0	.5	.0	.0	.4	.0	.0	
中国四国	2.0	.8	.4	1.5	13.5	1.7	.5	.1	.7	.0	.0	.1		.2		.7		.0	.1			
九州沖縄	.4	1.0	.3	1.4	24.6	1.6	.5	.1	.7	.0		.1	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.3	.0		

(2007.12.6集計)

49週	愛媛県	2.1	.9	.0	2.3	19.5	1.8	.5	.2	1.2			.1	.1		1.4			.3			
	近畿県	香川県	2.9	1.6	.2	1.5	12.0	1.3	.2	.1	.7	.0		.1	.1							
		徳島県	1.9	1.0	.0	1.8	14.8	1.9	.1		.6	.1		.2	.1							
		高知県	.6	.1	.4	.3	14.5	1.8	.8	.4	.6			.1	.7		.3	.1		.4	.1	
	全 国	4.0	.8	.3	2.0	16.9	1.7	.3	.2	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0
	北海道	19.0	.9	.4	2.8	6.8	2.3	.3	.4	.3	.0		.1	.0	.2		.4			.3		.1
	東北	2.9	.8	.5	2.2	14.9	2.2	.5	.2	.6	.0		.1	.0	.5	.1	.5			1.1	.0	
	関東	4.9	.6	.2	2.2	16.9	1.5	.2	.2	.7	.0	.0	.1	.0	.2	.1	.9	.1		.5	.0	.0
	甲信越北陸	1.9	.3	.3	2.8	15.8	2.9	.2	.3	.6	.0		.0		.4		.3	.0	.0	.3	.0	
	東海	2.0	.6	.1	1.9	16.4	1.3	.4	.1	.7	.0	.0	.1		.3		.3	.0	.0	.4	.0	
近畿	3.8	1.3	.3	1.5	14.2	1.4	.2	.1	.5	.0	.0	.0	.0	.3	.0	.4			.2			
中国四国	3.8	1.0	.3	1.8	16.3	1.8	.5	.1	.6	.0		.1		.2		.6	.0	.0	.3	.0		
九州沖縄	.6	1.3	.4	1.6	26.6	2.0	.6	.1	.7	.0		.1	.0	.4	.0	1.0	.0	.0	.3			

(2007.12.12集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第48、49週 (2007.11.26 ~ 12.9)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																		
		(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌	
第48・49週報告数	全 国	525		8	62		2	1	4				52	3						1		20	1	23	8	1		8	2	29	1	1		19	1		2		
	四 国	愛 媛 県	9																				1		1														
		香 川 県																																					
		徳 島 県	1																																				
		高 知 県	2																																				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	12																				2																
		東 北 道	36			6								5									2		1														
		関 東 圏	193		7	18		2		2				17	1						1		2		11	3					19	1			6		1		
		甲信越北陸	29			6			1	2													3		1	1					2			1			1		
		東 海 道	74		1	4								13	1								2		5	2			1	2	4		1		3				
近 畿 圏		59			8								3									5		3		1		1	2					1					
中国四国		43			7								3									2		2						2				1					
九州沖縄		79			13								11	1								2	1		2		2							8					
週 推 移	全 国	49週	289		4	23		1	1	2			23	2								13	1	14	6	1		2	1	21		1		5					
	48週	236		4	39		1		2				29	1						1		7		9	2		6	1	8	1			14	1		2			
	47週	267		4	67				2		1	1	24		2							8		5	1	3		1	9				4			2			
	46週	289		9	47	1			3				19	1	5						1		9	4			1	16					10	2					
2007年累積数	全 国	18011	12	436	4507	45	20	52	145	16	29	5	3	255	86	89	9	1		3	49	10	620	33	738	222	207	6	135	91	1379	51	16		673	87		74	
	四 国	愛 媛 県	251		3	26				1	1												7		5	1	1		6	1	10				6				
		香 川 県	95		3	15				2			3										3		1	2	1		2	1	3				4				
		徳 島 県	140		1	19				1						2							2			3		1	1	3	1			1			1		
		高 知 県	115			25				1						1									1	5		6	1	6		1		6	2				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	556		6	109	1		10	9	13	1										1	3	30		23	5	12		3	6	19			13	5		1	
		東 北 道	933	2	19	526	4	3	4	12		5		70	1	1							2		46		41	11	12		3	6	39		2	27	8		7
		関 東 圏	6285	7	220	1131	16	11	10	44	3	8	1	3	60	44	1				1	29	5	172	6	318	64	62	2	40	29	699	28	6	258	25		36	
		甲信越北陸	897		16	367	2	1	4	10		1			11	2		2				2		68	1	33	13	13	2	11	7	30	2		20	7		7	
		東 海 道	2279		62	313	5		15	16		3	1		27	8	15	1				3	1	95	1	83	15	9		14	11	187	3	2	114	5		12	
近 畿 圏		3187	3	70	861	13	4	4	23		5			13	19	20						11		159	56	50		24	8	257	14	2	60	9		8			
中国四国		1597		32	386	3		3	13		2	3		15	3	23	3					2		61		33	38	17	1	25	15	59	4	1	43	4		2	
九州沖縄		2277		11	814	1	1	2	18		4			59	9	29	3					1	1	56	25	48	20	32	1	15	9	89		3	138	24		1	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.12.12集計)